

IV—54 付着強度試験における beam test と pullout test との比較について

東大生研 正員 ○小林一輔
同 正員 武藤隼彦

種類の異なる鉄筋の付着強度を比較するための試験方法としては A C I の beam type test があるが、この試験は装置や試験に要する人員がかなり大規模なものになり手数がかかるので、実施にはかなりの困難が伴う。一方 pullout test を行うことは比較的容易であるので、beam test と pullout test で得られた結果がそれぞれどのような関係にあるかを知ることができれば好都合である。今回 冷間捻り鉄筋と異形丸鋼についてこの両試験を実施する機会を得たので、現在までに得られた結果について報告する。

